

高校生による「私達のまちの観光 魅力アップ作戦」コンテスト優秀賞

実施期日 平成 27 年 11 月 13 日

平成 27 年 11 月 16 日付 秋田さきがけ新聞掲載



高校生が観光振興策を
提案したコンテスト

駅弁やスイーツ開発…

観光振興、高校生が提案

ノース大でコンテスト

高校生による「私達のまち
の観光魅力アップ作戦」コン
テストが13日、秋田市のノー
スアジア大学で開かれ、県内
外の10校から参加した16チ
ム57人が地域の観光振興策を
発表した。

同大観光学科が地域振興を
担う人材の育成を目的に、一
昨年からの実施。各チームが「観
光イベントプラン」「観光マ
ッププラン」などのジャンル
を選んで発表し、田沢湖観光
協会の佐藤和志会長など審査
員4人が「アイデアがユニ
ークか」「効果のあるプランか」
「実現可能か」の3点について

て評価した。

高校生は、県内のバリアフ
リー施設を巡る「バリアフリ
ー観光」や県産米をふんだん
に使った駅弁の開発などを提
案。優秀賞には、大館産のエ
ダマメを使ったスイーツや弁
当を売り出すことを提案した

大館高2年の萬田静香さん
(17)、新沢まりんさん(17)、
齋藤明日夏さん(17)のチーム
が選ばれた。萬田さんは「大
館のエダマメをたくさんの人
に食べてほしい」と話した。
同大の道端忠孝観光学科長
(62)は「どのチームも地域振
興について真剣に考えてい

た。高校生にとって地域の魅
力を見詰め直すいい機会にな
ったのではないかと語った。

(齋藤 稜)